

Ⅸ 格(Kasus)と格変化(Deklinationen)

○「格」とは、文のなかでの名詞要素（人称代名詞なども）の役割を示すものです。

○大雑把に言って、日本語の「てにをは」にほぼ相当します。

例えば、「私はスシを食べる」では、ドイツ語風に考えれば、「私は」の「は」が「私」が主語であること、「スシを」の「を」が「食べる」の目的語であることを示しています。

○ドイツ語には4つの格があります。ドイツ語圏で一般的な順で、かつ使用頻度の高い順（1格・4格・3格・2格）に紹介します。

1 格 (Nominativ [ノミナティブ]) ほぼ「～は・が」に相当

a) 主語として

Ich bin jung. 私は若い。

Der Mann spielt Tennis. その男性はテニスをしている。

b) sein 「である」、werden* 「なる」、bleiben 「とどまる」などの述語（英語の「補語」）

Das ist kein Buch, sondern ein Heft. それは本ではなく、ノートです。

Sie wird Übersetzerin. 彼女は翻訳家になる。

* 日本語では「～になる」と「に」がありますが、騙されず(?)、「werden は1格と」と覚えよう。

4 格 (Akkusativ [アクザティブ]) ほぼ「～を」に相当

a) 他動詞*の目的語として

Ich spreche Deutsch. 私はドイツ語を話す。

Er liebt die Studentin. 彼はその女子学生を愛している。

* ドイツ語で「他動詞 (transitive Verben)」とは、4格目的語と結びつく動詞のことです。

b) その他、4格と結びつく前置詞と使われたり、「副詞的4格」として使われたり…

Rotkäppchen geht durch den Wald. 赤ずきんは森を通って行く。(4格前置詞の例)

Jeden Morgen höre ich Radio. 毎朝私はラジオを聞きます。(副詞的4格の例)

3 格 (Dativ [ダーティブ]) ほぼ「～に」に相当

a) 3格と結びつく動詞の目的語として

Ich gebe meinem Sohn ein Buch. 私は自分の息子に1冊の本を与える。

Wir helfen der Frau. 私たちはその女性を助ける。(人3格+helfen「～を助ける」)

b) その他、3格と結びつく前置詞と使われたり、「～にとって」と利害・関心を表したり…

Rotkäppchen geht zu der Großmutter. 赤ずきんはおばあさんのところへ行く。

Es ist mir egal! それは私にとってどうでもいい!

2 格 (Genitiv [ゲニティブ]) ほぼ「～の」に相当

a) 所有を表して（修飾する名詞の後ろに置きます）

Das ist das Heft eines Schülers. それはある生徒のノートです。

Ich kenne den Namen der Frau nicht. 私はその女性の名前を知らない。

b) その他、2格と結びつく前置詞と使われたり、「副詞的2格」として使われたり…

Wegen der Erkältung kommt er nicht. 風邪のために彼は来ません。

Eines Abends sieht er die Frau. ある晩のこと彼はその女性に会う。

なお、中世までは、英語にも 4 つの格、3 つの性がありました。今は主格・所有格・目的格の 3 つ、性は船の名前などを除けば、実質的になくなっています。

○格はおもに、定冠詞や不定冠詞、人称代名詞などの格変化で示されます。

ただし、「私はドイツ語を学ぶ」は、„Ich lerne Deutsch.“で、Deutsch lernen は熟語的な表現なので、冠詞がありません。あるいは、「私はトーマスに本[複数]を贈る」は、„Ich schenke Thomas Bücher.“で、固有名詞だったり、複数のために不定冠詞がない場合（ゼロ冠詞）だったり、必ずしも冠詞があるとは限りません。それでも動詞から、Thomas は、「～に」に相当する 3 格(Dativ)であり、Bücher は「～を」に相当する 4 格(Akkusativ)なのがわかると思います。

○格に応じて冠詞が変化します。

<男性名詞・中性名詞・女性名詞・複数>のそれぞれで、<4 つの格>に応じた変化をします。

定冠詞	男性	中性	女性	複数
1 格	der Vater	das Kind	die Mutter	die Kinder
4 格	den Vater	das Kind	die Mutter	die Kinder
3 格	dem Vater	dem Kind	der Mutter	den Kindern
2 格	des Vaters	des Kind(e)s	der Mutter	der Kinder

不定冠詞	男性	中性	女性	複数
1 格	ein Vater	ein Kind	eine Mutter	— Kinder
4 格	einen Vater	ein Kind	eine Mutter	— Kinder
3 格	einem Vater	einem Kind	einer Mutter	— Kindern
2 格	eines Vaters	eines Kind(e)s	einer Mutter	— Kinder

○名詞本体にも格変化語尾がつくのは、①複数 3 格(Dat.)の場合の**-n** と、②男性と中性の 2 格(Gen.)の場合の**-(e)s** だけです。

①ただし、複数 3 格で-n 語尾がつかない場合があります。それは、複数語尾が-n で終わっている場合と、-複数語尾が-s で終わっている場合です。

例: die Tomaten — den Tomaten, die Schwestern — den Schwestern
die Hotels — den Hotels, die Handys — den Handys

②男性と中性の 2 格語尾は、-s か-es です。使い分けの目安は、1 音節の名詞では-es 語尾のことがほとんどです。なお、名詞本体が-s で終わっていると、必ず-es になります。

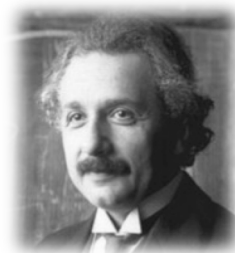
例: das Buch — des Buches (des Buchs), das Kind — des Kindes (des Kinds)
das Haus — des Hauses (×des Hauss), der Kuss — des Kusses (×des Kuss)

○冠詞の格変化を覚えるときは、まずは定冠詞の変化を覚えましょう。例えば、男性 4 格の印は、den/einen/meinen などのように-n、男性・中性 3 格の印は、dem/einem/meinem などのように-m だと覚えればいいのです。そのうえで、不定冠詞や mein などが ein/mein などになる箇所（男性 1 格、中性 1 格・4 格）は、語尾のなくなった例外箇所と覚えるのです。

練習 下線部に定冠詞(der/das/die...)を入れて文を完成させよう。

1. [*der Mann*: 男性] _____ Mann heißt Albert Einstein. Kennen Sie _____ Mann? Die Relativitätstheorie ist die Erfindung _____ Mannes. Man schenkt _____ Mann den Nobelpreis für Physik.

* *kennen*: 知っている *die Relativitätstheorie*: 相対性理論 *die Erfindung*: 発見
man: [3人称単数扱い]人は, 人々は *schenken*: 贈る *der Nobelpreis für Physik*: ノーベル物理学賞



2. [*die Frau*: 女性] _____ Frau heißt Marlene Dietrich und ist Schauspielerin. Kennen Sie _____ Frau? Man sieht sie in Filmen wie „Der blaue Engel“. Die Nazis gefallen _____ Frau nicht, so geht sie nach Amerika. Das Grab _____ Frau steht jetzt in Berlin.

* *die Schauspielerin*: 女優 *sieht < sehen*: 見る *in Filmen wie „Der blaue Engel“*: 「嘆きの天使」(1930年)のような映画の中で *die Nazis*: ナチスの人々 *gefallen*: ...[1格]が人[3格]の気に入る *das Grab*: 墓 *stehen*: 立っている



3. [*das Mädchen*: 少女] _____ Mädchen heißt Heidi und lebt in den Alpen. Der Großvater liebt _____ Mädchen. Es fährt nach Frankfurt. Die Freundin _____ Mädchens dort heißt Clara. Aber Frankfurt gefällt _____ Mädchen nicht. So wird es krank.

* *leben*: 暮らす *in den Alpen*: アルプスで *der Großvater*: 祖父 *lieben*: 愛する
fährt < fahren: (乗り物で)行く *die Freundin*: (女)友だち *dort*: その *gefällt < gefallen*: ...[1格]が人[3格]の気に入る *so*: それで *krank*: 病気の



4. [*die Männer*: 男性たち (der Mann)] _____ Männer heißen „Die Prinzen“. Kennen Sie _____ Männer? Sie sind eine A-Cappella-Gruppe. Viele Lieder _____ Männer sind populär. Man schenkt _____ Männern viele Auszeichnungen.

* „Die Prinzen“: 「プリンツェン(王子たち)」 *die A-Cappella-Gruppe*: アカペラのグループ *viele Lieder*: 多くの歌(*das Lied*) *populär*: 人気がある *viele Auszeichnungen*: 多くの賞(*die Auszeichnung*)



答えと訳 (定冠詞は「その/この/あの」と、対象を特定して言う働きがあります。)

1. **Der / den / des / dem** この男性はアルバート・アインシュタインと言います。この男性を知っていますか？ 相対性理論はこの男性の発明です。人々はこの男性にノーベル物理学賞を贈ります。
2. **Die / die / der / der** この女性はマレーネ・ディートリヒと言います。女優です。この女性を知っていますか？ 彼女のことを「嘆きの天使」のような映画で見ることができます。ナチスは彼女の気に入りませんでした、そのため彼女はアメリカに渡ります*。この女性の墓は今、ベルリンにあります。
3. **Das / das / des / dem** この少女はハイディと言います。アルプスで暮らしています。おじいさんはこの少女を愛しています。彼女はフランクフルトに行きます*。そこでのこの少女の友だちは、クララと言います。しかし、フランクフルトはこの少女の気に入りません。そのため彼女は病気になります。
4. **Die / die / der / den** この男性たちは、「プリンツェン」と言います。この男性たちを知っていますか？ 彼らはアカペラのグループです。この男性たちの多くの歌は、人気があります。人々はこの男性たちに多くの賞を贈ります。

* **gehen** と **fahren** の区別：一般に **gehen** は「歩いて」行くこと、**fahren** は「乗り物を使って」行くことを指します。ただし、ディートリヒの文章では、普通は乗り物を使わないと行けない（ドイツから）アメリカへの移動で、**„Sie geht nach Amerika.“**と表現されています。これは、アメリカに生活の拠点を移して、そこで（長く）生活する、というニュアンスが入る表現です。

中級編（余裕があれば…） 男性弱変化名詞

男性名詞のなかには、1格は語尾がないものの、4/3/2格と複数で-(e)nの語尾がつく名詞（おもにラテン語語源の職業名など）があります。

	der Mensch, -en: 人間		der Student, -en: 学生	
1格	der Mensch	die Menschen	der Student	die Studenten
4格	den Menschen n	die Menschen	den Student en	die Studenten
3格	dem Menschen n	den Menschen	dem Student en	den Studenten
2格	des Menschen n	der Menschen	des Student en	der Studenten
	der Junge, -n: 若者		der Kollege, -n: 同僚	
1格	der Junge	die Jungen	der Kollege	die Kollegen
4格	den Jungen n	die Jungen	den Kolleg en	die Kollegen
3格	dem Jungen n	den Jungen	dem Kolleg en	den Kollegen
2格	des Jungen n	der Jungen	des Kolleg en	der Kollegen